

VISITORS FROM ABROAD

カナダ

イボンヌ・ジョウダン牧師
ドナ・ジョウダン女士

10月24日(木)本学の交流協定校であるダグラスカレッジからの招聘教員のリダ・リョーム先生とともに、本学図書館の貴重書コレクションを見学に来られた。

特にイボンヌ・ジョウダン牧師は、15世紀フランスのトゥールで出版された聖書『聖務日課』や装丁の美しいロシア聖書、ゲーテンベルグ聖書などを興味深げにご覧になり、また古地図コレクションやシェークスピアコレクションを見学されました。



メキシコ

アウレリオ・アシアイン
駐日メキシコ大使館文化担当官
エンリケ・クラウセ
メキシコ外務省派遣文化特使
メキシコ・クリオ出版社代表

10月25日(金)に駐日メキシコ大使館文化担当官アウレリオ・アシアイン氏、メキシコ外務省派遣文化特使、メキシコ・クリオ出版社代表のエンリケ・クラウセ氏が来館。本学へは京都ラテンアメリカ研究所主催ラテンアメリカ講座の講師担当及びメキシコ政府からの図書寄贈のために来学され、ラテンアメリカ研究所所長の大垣貴志郎教授の案内で図書館を見学されました。

貴重書室では、漂流した初太郎がスペイン船に救われ、メキシコから帰国し、メキシコ等の地域の風俗習慣等を記した『北亞墨利加図巻』や『海外異聞』を興味深く見入っていた。またオルテリウスの『地図帳』などをご覧になり見学を終えられた。



表紙に掲げられた資料の解説

TENNYSON, Alfred
Enoch Arden
London, 1864

テニソン『イーノック・アーデン』

アルフレッド・テニソン(1809 - 92)は、ヴィクトリア朝の代表的な詩人で、イギリスの詩聖ともいわれている。サマズビーに牧師の子として生まれ、ケンブリッジに学んだ。作品は、美しい措辞と韻律をもち、我が国でも広く愛読されてきた。

1826年、詩人である兄と共に詩集を出したのを手初めとして、1830年には自身の処女詩集を出版した。その後1842年『Poems by Alfred Tennyson』で名を高め、王室費から年金を授けられるようになった。1847年の『The Princess』で彼の名を不朽なものとし、ワーズワースの後を承けて桂冠詩人となった。

1884年には男爵となり、1892年にアルドワースの別荘で逝去して、ウェストミンスター寺院に葬られた。

本書は、1864年の作品で、最初は『Idylls of the hearth』(炉辺牧歌)と題して、たちまち6万部を売ったといわれている。内容は、平和な漁村を背景にした、一女性をめぐる二人の若者の美しく悲しい愛の物語詩である。哀恋切々たるテニソン一流の流麗な筆によって描き出されたこの詩は、読者に深い感動を与えずにはおかない。

原寸 17.8 × 10.9 cm

『洋書百選』(1972年 本学図書館刊行)より抜粋し、加筆。

